

東京慈恵会医科大学  
「プライマリケアのための臨床研究者育成プログラム」  
Jikei Clinical Research Program for Primary-care  
募集要項

### プログラム概要

「プライマリケアのための臨床研究者育成プログラム」は、プライマリケア、総合診療、家庭医療、地域医療の一線で医療に従事する、あるいは将来従事する予定の医師を、臨床研究を計画し、実施できる **clinician-researcher** として育成するための遠隔教育プログラムです。従来の大学で行われる研究は基礎研究が主であり、疫学、臨床研究はなおざりにされてきました。基礎研究はとても重要であります。わが国ではそれが重視されすぎる傾向があり、欧米と異なりアンバランスの状況が続いています。さらに臨床研究と一言でいっても、多施設大規模研究こそが、すべき研究であるという価値観をもつ研究者も多くいるのも事実です。しかし地域医療の重要性が叫ばれている昨今、そのプライマリケアの現場で生じている問題を解決するためには、大学や大病院からの視点ではなく、プライマリケア現場の視点があればその現状を変えることはできないと考えています。そこで、このプログラムでは、臨床研究を遂行するための能力として、**EBM**、疫学、生物統計学、家庭医療学、質的研究、各分野についてのコースを設け、プライマリケア医がそれらを履修するとともに、自ら研究プロトコルを構築し、研究を実施することによってその実践を学ぶことができます。

本プログラムは、学校教育法施行規則（省令）において規定された「履修証明プログラム」となっています。プログラムの修了者には、学校教育法の規定に基づくプログラムであること及びその名称等を示した履修証明書（Certificate in primary care research）を交付いたします。

### プログラム内容

- 1) **EBM** から始まる臨床研究コース
- 2) 疫学・臨床研究コース
- 3) 生物統計学コース
- 4) 家庭医療学コース
- 5) 質的研究コース
- 6) 臨床研究実践コース（各自の研究テーマについての指導）

各コースは主に **e-learning** でのオンデマンド講義による遠隔教育によって行われます。1)~4) については講義とともに課題が配信されます。

修学期間は2年間です。

この他、1年目には3回のワークショップ、2年目には3回の研究発表会（ワークショップを含む場合があります）にて、受講生が **face to face**、あるいは **Zoom** 等を使用して議論が可能な

場を設けます。受講生同士が交流することによって、その後のリサーチネットワークの礎となり得ます。e-learning でのオンデマンド講義については、各講義の配信時から、2029 年 5 月 31 日まで視聴可能とします。

## 日程

2026 年 6 月開講

ワークショップの日程および場所\*

第 1 回 2026 年 6 月 13 日（土）朝～14 日（日）昼

第 2 回 2026 年 9 月 12 日（土）朝～13 日（日）昼

第 3 回 2027 年 2 月に予定（期日は本年 8 月ごろ決定）

\*東京慈恵会医科大学 西新橋校キャンパス あるいは、都内あるいは東京近郊のホテル、研修所等

2 年次の研究発表会日程および場所は、初年度後半に決定予定

## 受講生募集人数（定員）

10 名（状況に応じて増員の可能性あり）

## 応募必須条件（履修資格）

- 1) プライマリケア現場で診療に従事している、あるいは将来従事する予定で、臨床研究を学ぶ意欲がある医師
- 2) 1 年目の対面で行われるワークショップ（あるいは研究発表会）に現地参加が可能なこと（ただし感染症蔓延等の状況によっては Zoom 等を使用して遠隔でのワークショップになる可能性があります。）。また Zoom 等を使用して遠隔で行う予定の 2 年目のワークショップ（あるいは研究発表会）に参加が可能なこと。
- 3) e-learning による遠隔教育が主となるため、受講にはインターネットに接続された PC が必要となる。

ワークショップ、研究発表会を含めた総時間数 約 67 時間

## プログラム修了要件

- 1) 課題提出が課されている各コースについて  
各コースで 70%以上の課題提出率
- 2) 研究プロトコルの提出
- 3) 60 時間以上の履修  
上記 3 条件を満たすこと。

## 受講料

300,000 円 （一部の教科書は一括購入の上、配布予定）

## その他自費にてかかる費用（予定）

ワークショップ・研究発表会を東京慈恵会医科大学・西新橋校キャンパス，あるいは，都内あるいは東京近郊のホテル，研修所等で行う場合の交通費，宿泊費，懇親会費（懇親会は出席自由）。

ただしワークショップ・研究発表会が、東京慈恵会医科大学・西新橋校キャンパス，あるいは，都内あるいは東京近郊のホテル，研修所等で対面で行われ，かつ，そのワークショップ・研究発表会が昼食を挟む場合の昼食は弁当を支給予定

## 選考

応募人数が募集人数を上回った場合は，志望動機，経験年数，診療環境，地域など総合的に評価し選考する可能性があります。志望動機については 800 字以内にまとめ，出願メールに添付し提出してください。

## 出願方法および必要な書類

本事務局までメールにてお申し込みいただき，出願書類をそろえて下記まで郵送して下さい。

- 1) 履歴書（書式は一般的なもので構いません）
- 2) 小論文（なぜこのプログラムへの参加を希望するかについて 800 字以内）

〒105-8461 東京都港区西新橋 3 - 2 5 - 8

東京慈恵会医科大学

臨床疫学研究部

「プライマリケア臨床研究プログラム事務局」宛

メールアドレス：jcr@jikei.ac.jp

## 出願締切

- 1) メールでの申込締切：2026 年 4 月 12 日(日) 24 : 00 まで
- 2) 書類提出締切：2026 年 4 月 19 日(日) 消印有効

## プログラム責任者

松島雅人（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター・臨床疫学研究部）

## 担当講師

青木拓也（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター・臨床疫学研究部 准教授）

大谷 尚（名古屋経済大学 人間生活科学部教育保育学科 特任教授・全学教育推進センター長  
／ 名古屋大学名誉教授）

金久保祐介（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター・臨床疫学研究部 ポストドクト  
ラルフェロー）

金子 惇（横浜市立大学 大学院 データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻  
／医学部 臨床疫学・臨床薬理学 准教授）

斉藤康洋（GP クリニック自由が丘 院長）

杉山佳史（東京慈恵会医科大学 教育センター 及び 総合医科学研究センター・臨床疫学研  
究部 講師）

名郷直樹（武蔵国分寺公園クリニック 名誉院長）

松島雅人（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター・臨床疫学研究部 部長・教授）

\*所属は 2026 年 3 月時点

#### プログラムアドバイザー

藤沼康樹（日本医療福祉生協連合会 家庭医療学開発センター センター長）

本件についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

jcr@jikei.ac.jp 「プライマリケア臨床研究プログラム事務局」迄

以上